

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
設定日	2003年9月2日
信託期間	2003年9月2日～2023年8月21日（約20年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	エマージング債券ファンド（毎月分配型） ・エマージング債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 エマージング債券マザーファンド ・新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を主要投資対象とします。
投資制限	エマージング債券ファンド（毎月分配型） ・株式（転換社債からの転換等に限る）への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 エマージング債券マザーファンド ・株式（転換社債からの転換等に限る）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月20日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 * 分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版）

第34作成期

決算日

第198期 2020年3月23日

第199期 2020年4月20日

第200期 2020年5月20日

第201期 2020年6月22日

第202期 2020年7月20日

第203期 2020年8月20日

エマージング債券ファンド （毎月分配型）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「エマージング債券ファンド（毎月分配型）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第34作成期（第198期～第203期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額	標準価額		ベンチマーク 期中騰落率	公社債率 組入比率	債券先物率 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金	期騰落				
	円	円	%	%	%	%	百万円
第174期 (2018年3月20日)	6,742	30	△ 1.1	△ 0.8	96.0	—	7,700
第175期 (2018年4月20日)	6,820	30	1.6	1.4	94.8	—	7,721
第176期 (2018年5月21日)	6,826	30	0.5	0.5	91.8	—	7,692
第177期 (2018年6月20日)	6,606	30	△ 2.8	△ 2.2	95.5	—	7,354
第178期 (2018年7月20日)	6,911	30	5.1	5.3	95.4	—	7,655
第179期 (2018年8月20日)	6,641	30	△ 3.5	△ 3.0	95.6	—	7,285
第180期 (2018年9月20日)	6,740	30	1.9	1.6	96.5	—	7,323
第181期 (2018年10月22日)	6,732	30	0.3	△ 0.0	95.7	—	7,213
第182期 (2018年11月20日)	6,634	30	△ 1.0	△ 0.8	95.9	—	7,078
第183期 (2018年12月20日)	6,665	30	0.9	1.3	94.7	—	7,052
第184期 (2019年1月21日)	6,617	30	△ 0.3	△ 0.1	94.6	—	6,986
第185期 (2019年2月20日)	6,742	30	2.3	3.0	95.4	—	7,064
第186期 (2019年3月20日)	6,867	30	2.3	2.3	95.5	—	7,118
第187期 (2019年4月22日)	6,883	30	0.7	1.1	95.6	—	7,290
第188期 (2019年5月20日)	6,731	30	△ 1.8	△ 1.5	95.2	—	7,113
第189期 (2019年6月20日)	6,763	30	0.9	0.8	96.4	—	7,108
第190期 (2019年7月22日)	6,877	30	2.1	1.7	93.8	—	7,171
第191期 (2019年8月20日)	6,669	30	△ 2.6	△ 0.9	94.7	—	6,937
第192期 (2019年9月20日)	6,786	30	2.2	2.0	94.9	—	6,997
第193期 (2019年10月21日)	6,777	30	0.3	0.4	95.3	—	6,930
第194期 (2019年11月20日)	6,717	30	△ 0.4	△ 0.8	94.1	—	6,786
第195期 (2019年12月20日)	6,874	30	2.8	2.8	95.5	—	6,880
第196期 (2020年1月20日)	7,022	30	2.6	2.0	94.8	—	7,000
第197期 (2020年2月20日)	7,158	30	2.4	2.4	94.6	—	7,030
第198期 (2020年3月23日)	5,651	30	△20.6	△19.4	94.3	—	5,311
第199期 (2020年4月20日)	5,837	30	3.8	4.2	95.1	—	5,454
第200期 (2020年5月20日)	5,945	30	2.4	4.2	93.7	—	5,529
第201期 (2020年6月22日)	6,264	30	5.9	4.1	93.0	—	5,800
第202期 (2020年7月20日)	6,350	30	1.9	2.5	94.4	—	5,868
第203期 (2020年8月20日)	6,468	30	2.3	1.4	96.2	—	5,935

当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、JPモルガン社が公表する債券指数です。JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）とは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 率 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第198期	(期首)2020年2月20日	円 7,158	% —	% —	% 94.6	% —
	2月末	6,937	△ 3.1	△ 2.8	94.4	—
	(期末)2020年3月23日	5,681	△20.6	△19.4	94.3	—
第199期	(期首)2020年3月23日	5,651	—	—	94.3	—
	3月末	5,721	1.2	1.7	94.5	—
	(期末)2020年4月20日	5,867	3.8	4.2	95.1	—
第200期	(期首)2020年4月20日	5,837	—	—	95.1	—
	4月末	5,689	△ 2.5	△ 1.9	92.7	—
	(期末)2020年5月20日	5,975	2.4	4.2	93.7	—
第201期	(期首)2020年5月20日	5,945	—	—	93.7	—
	5月末	6,071	2.1	1.6	94.5	—
	(期末)2020年6月22日	6,294	5.9	4.1	93.0	—
第202期	(期首)2020年6月22日	6,264	—	—	93.0	—
	6月末	6,292	0.4	0.9	92.8	—
	(期末)2020年7月20日	6,380	1.9	2.5	94.4	—
第203期	(期首)2020年7月20日	6,350	—	—	94.4	—
	7月末	6,295	△ 0.9	△ 1.1	95.4	—
	(期末)2020年8月20日	6,498	2.3	1.4	96.2	—

*騰落率は期首比です。

*期末基準価額は分配金込み

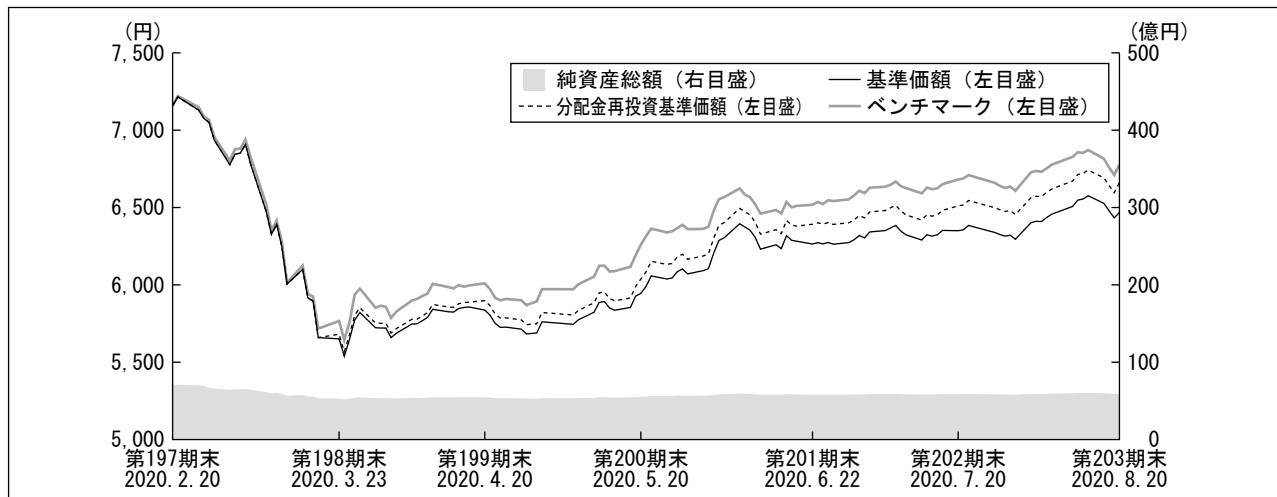
*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

*JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）は、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）は、作成期首の基準価額を基準に指数化しております。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第198期首：7,158円

第203期末：6,468円（作成対象期間における期中分配金合計額 180円）

騰落率：△6.9%（分配金再投資ベース）

【基準価額の変動要因】

当ファンドは、エマージング債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資しました。

（上昇要因）

サウジアラビアは、Saudi Arabian Oilや、長期ソブリン債のポジションがプラスとなりました。クオリティの高いこれらの銘柄は、市場が急落する中でよく持ちこたえました。アルゼンチンはプラスでした。アルゼンチン政府が債務再編の条件について債権者との交渉を進める中、同国のソブリン債は上昇しました。作成期末において、当該交渉は合意に至りました。世界的に金利が低下する中、バーレーンはその長いデュレーション*特性に支えられてプラスとなりました。インドネシアはプラスでした。長期準ソブリン債のポジションが寄与したほか、高利回りの投資適格社債のポジションも市場の急落時によく持ちこたえ、その後

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

も投資家の利回り需要からの恩恵を受けたことで、良好なパフォーマンスを上げました。ガーナはプラスとなり、売られ過ぎの水準から回復しました。世界的な低金利環境の中、投資家の利回りに対する需要の高まりや、経済の緩やかな再開に伴うリスクセンチメントの改善が追い風となりました。

（下落要因）

メキシコはMexico City Airport Trustと準ソブリン石油会社のPEMEXを中心にマイナスのリターンとなりました。高い流動性を有するこれらの債券は、原油価格の急落や、3月に投資家が無差別なリスク資産の売却に走ったことによる需給悪化を背景に下落しました。エクアドルはマイナスでした。同国では財政赤字縮小に向けた改革の進展が見られたものの、その後はIMF（国際通貨基金）プログラムにおける目標債務水準を達成するための財政緊縮が難航しました。また同国は複数の債務支払いが不履行となり、債務再編に関する債権者との交渉を開始しました。バハマはマイナスでした。カリブ海の同国にとっては、観光客の減少が痛手となりました。ブラジルは新型コロナウイルスの感染封じ込め策による旅行規制を受けて下落したAzul Airlinesのポジション等によりマイナスとなりました。高利回りのBanco do Brasilの永久債もマイナスとなったほか、原油価格のボラティリティ（価格変動性）が高まる中、準ソブリン石油会社のPetrobrasも振るいませんでした。トルコはマイナスでした。新型コロナウイルス感染者数の増加により、高インフレと通貨安に対する懸念が高まりました。

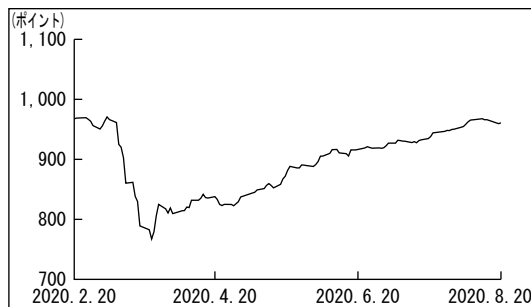
*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

【投資環境】

当作成期の新興国債券市場は、2020年前半に新型コロナウイルスの感染拡大を巡る一連のショックに見舞われたものの、その後大部分を取り戻したことで、ややマイナスのリターンとなりました。3月は、各国政府が新型コロナウイルスの感染拡大を食い止めるべく異例の対応を打ち出す中、投資家が現金を含む安全資産に殺到したことで、新興国債券市場からは大量の資金が流出し、新興国債券価格の下落に拍車がかかりました。原油価格についても、新型コロナウイルス感染拡大の抑止策に伴う需要低下を見越した減産協議が、ロシアとOPEC（石油輸出国機構）諸国との間で決裂したことで急落しました。その後は財政・金融の両面で世界的に大規模な対策がとられたことや、経済再開の動きが見られたことにより力強く反発し、作成期末までに3月の下げ幅の大部分を取り返しました。

IMFは6月に世界経済の見通しをアップデートし、同年の世界GDP（国内総生産）成長率予測を4.9%減に下方修正しました。米国は、国内の大部分における大規模なロックダウン（都市封鎖）を背景に、4-6月期のGDP成長率が速報ベースで前期比年率32.9%減となりました。FRB（米連邦準備制度理事会）はFF（フェデラル・ファンド）金利の誘導目標レンジを0.00%-0.25%に引き下げたほか、流動性を支えるべく、大規模な金融緩和政策を導入しました。中国が発表した1-3月期のGDP成長率は前年同期比6.8%減となり、当該数値の発表が開始された1992年以来、初めての減少となりました。世界各国の中央銀行の多くが利下げに踏み切っており、一部の国では今回の景気後退に対処するべく、景気刺激策が導入されています。

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドの推移



エマージング債券ファンド（毎月分配型）

【ポートフォリオ】

■エマージング債券ファンド（毎月分配型）

主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な公社債組入比率は96.2%としました。

■エマージング債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、△6.1%となりました。

トルコのポジションを削減し、オーバーウェイトからアンダーウェイトとしました。同国は新型コロナウイルスの感染拡大により経済が減速する中、型破りな金融政策が行われたことで、ファンダメンタルズ（基礎的条件）がより脆弱となっています。ベトナム、モンゴル、バーレーン、ガーナといった確信度の高いフロンティア国のアロケーションを拡大しました。これら高利回りの国は3月に過度に売られたことで、バリュエーション（投資価値評価）が魅力的となりました。ブラジルは引き続きオーバーウェイトとしていますが、政治的な難局を受けてソブリン債のほか、特に準ソブリン石油会社のPetrobrasのポジションを縮小しました。また、社債については銀行などのポジションを削減した一方、確信度の高い消費関連銘柄のポジションは据え置きました。サウジアラビア、UAE（アラブ首長国連邦）、カタールは、比較的最近インデックスに加えられ、インデックスにおけるウェイトが拡大していますが、これらの国は総じて高クオリティかつ低利回りであるため、当ファンドではこの動きには追隨していません。ただ、これらのディフェンシブ（景気変動の影響を受けにくい）国は流動性が高く、デデュレーションが長いことから、ポートフォリオ全体の調整を目的として、わずかにエクスポージャーを増やしました。

債券種別構成（2020年8月20日現在）

種別	比率
国債	75.5%
特殊債、社債等	20.2%
キャッシュ等	4.3%

*純資産総額に対する評価額の割合

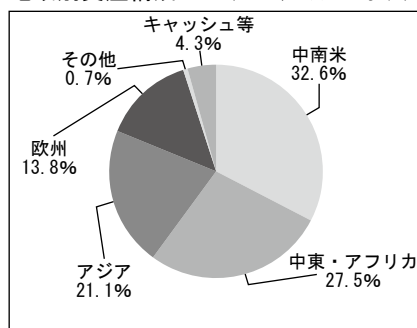
ポートフォリオの概要（2020年8月20日現在）

デュレーション	7.5年
平均格付け	BB
直接利回り	5.8%
最終利回り	4.7%

※デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります。

地域別資産構成（2020年8月20日現在）



*トルコは地域別構成において中東・アフリカにカウントしております。

*純資産総額に対する評価額の割合

【ベンチマークとの差異】

基準価額（分配金再投資ベース）の騰落率は△6.9%となり、ベンチマークであるJPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）の騰落率△5.3%を1.6%下回りました。

当ファンドの主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドにおける主な差異の要因は、以下の通りです。

（主なプラス要因）

セルビアのオーバーウェイトは相対リターンにプラスとなりました。市場のボラティリティが著しく高ま

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

る中、同国債券はデレートの短さと健全なクレジットメトリクスが下支え要因となりました。

低格付けの原油輸出国であるアンゴラのアンダーウェイトは、相対リターンにプラスとなりました。原油価格の急落や、安全資産に対する投資家の需要が急増したことを背景に、同国債券は下落しました。

レバノンの非保有は相対パフォーマンスにプラスとなりました。安全資産に対する投資家の需要が急増する中、ディストレスト（財政危機等による行き詰まり）状態にある同国債券は急落しました。重債務を抱える同国のソブリン債は、初のデフォルト（債務不履行）となりました。

トルコのアンダーウェイトと短期債の銘柄選択は、相対リターンにプラスとなりました。同国では新型コロナウイルスの感染者数が増加したため、高いインフレ率、少ない外貨準備残高、および通貨安に対する懸念が高まりました。

ベンチマーク外のイスラエルは、準ソブリン債と社債のポジションが相対パフォーマンスにプラスとなりました。投資適格級の同国はベンチマークに含まれるソブリン債よりも流動性が低く、市場の急落時には比較的好く持ちこたえました。

（主なマイナス要因）

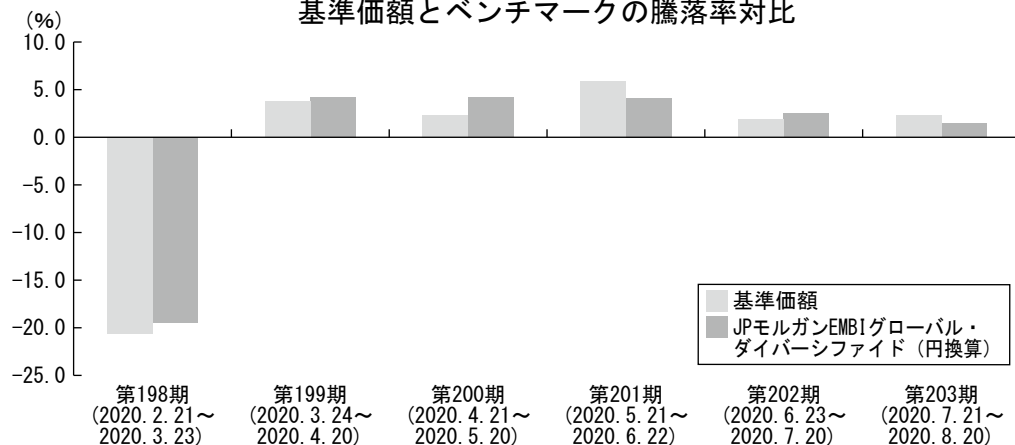
ベンチマーク外のバハマのポジションは相対リターンを毀損しました。観光収入の急減が見込まれており、S&Pは同国のソブリン信用格付けを引き下げました。

メキシコの銘柄選択では、Mexico City Airport Trustや準ソブリン石油会社のPEMEXのポジションが、相対リターンにマイナスとなりました。高い流動性を有するこれらの債券は、原油価格の急落、そして3月に投資家が無差別なリスク資産の売却に走ったことによる需給悪化を背景に下落しました。

ブラジルの銘柄選択は相対リターンにマイナスとなりました。投資家のセンチメントが著しく悪化する中、準ソブリン石油会社のPetrobrasは、原油価格の急落とともに下落しました。急激な質への逃避の動きが起こる中、非投資適格級のBanco do Brasil、Azul Airlines、CSN Resourcesも下落しました。

その他、カタール、フィリピン、ペルー、UAEといった高くオリティの国のアンダーウェイトは相対リターンの重石となりました。市場のボラティリティが高まる中、投資適格級の国は低クオリティの国をアウトパフォーマンスしました。

基準価額とベンチマークの騰落率対比



* 基準価額の騰落率は、分配金込みで計算しております。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第198期～第203期の各期において30円とさせて頂きました。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
	2020年2月21日 ～2020年3月23日	2020年3月24日 ～2020年4月20日	2020年4月21日 ～2020年5月20日	2020年5月21日 ～2020年6月22日	2020年6月23日 ～2020年7月20日	2020年7月21日 ～2020年8月20日
当期分配金 (円)	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率) (%)	0.53	0.51	0.50	0.48	0.47	0.46
当期の収益 (円)	26	27	28	18	23	26
当期の収益以外 (円)	3	2	1	11	6	3
翌期繰越分配対象額 (円)	1,776	1,773	1,772	1,761	1,755	1,751

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■エマージング債券ファンド（毎月分配型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

■エマージング債券マザーファンド

新型コロナウイルスの大流行、原油価格の急落、市場流動性の枯渇を背景として3月にリスク資産が世界的に急落した後、4-6月にリスクセンチメントが回復したことは、「コロナ危機」に際して先進国と新興国双方で実施された、経済刺激策を巡る、当ファンドの従前の楽観的見通しに沿ったものでした。経済活動が正常化を続ける中で、各国における財政・金融支援措置は支えとなると見えています。株式の割高感が高まり、金利が歴史的な低水準にある現在において、新興国債券の持つ高いキャリー収入は引き続き投資家を魅了するでしょう。ただし、ここ数ヵ月間で新興国債券のバリュエーションは適正水準に近付いており、足元の需給はより均衡化しています。

当ファンドでは引き続き、ウクライナやガーナといった過度に値下がりした複数のフロンティア国に投資のチャンスがあると見えています。また一方では、トルコや南アフリカなど、構造的に脆弱な国のエクスポージャーは削減しています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

1万口当りの費用明細

項目	第198期～第203期		項目の概要
	2020年2月21日～2020年8月20日		
	金額	比率	
信託報酬	50円	0.803%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は6,168円です。
（投信会社）	(24)	(0.385)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(24)	(0.385)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.033)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	2	0.027	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.022)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	51	0.830	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

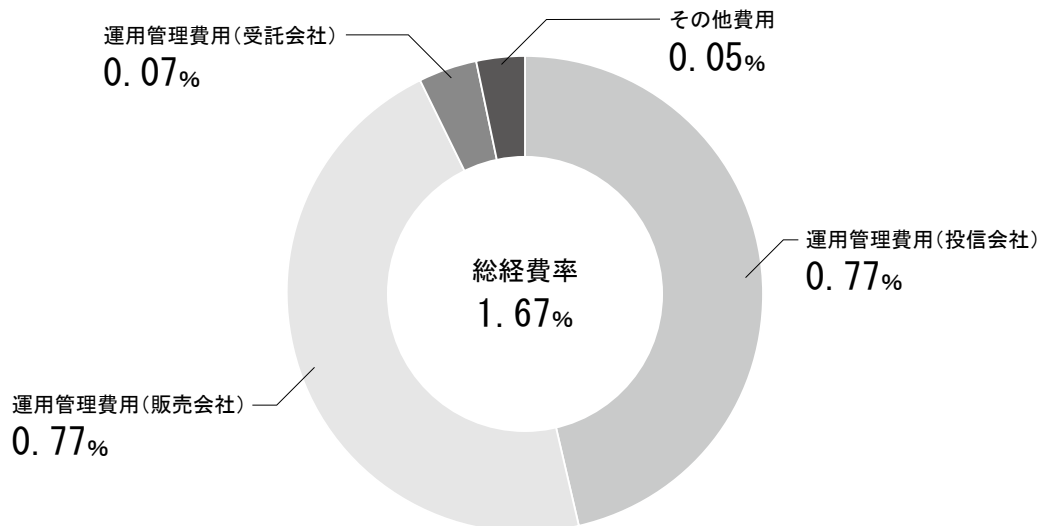
* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.67%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

決 算 期	第 198 期 ～ 第 203 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
エマージング債券マザーファンド	14,082	41,139	223,974	690,619

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

利害関係人との取引状況等

（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2020年8月20日現在

■親投資信託残高

	第197期末	第203期末	期末
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
エマージング債券マザーファンド	2,080,063	1,870,172	5,970,524

*エマージング債券マザーファンド全体の受益権口数は、1,870,172千口です。

投資信託財産の構成

2020年8月20日現在

項 目	第203期末	期末
	評価額	比率
	千円	%
エマージング債券マザーファンド	5,970,524	100.0
コール・ローン等、その他	550	0.0
投資信託財産総額	5,971,074	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1アメリカ・ドル=106.09円、1ユーロ=125.67円

*エマージング債券マザーファンド

当期末における外貨建資産（5,832,630千円）の投資信託財産総額（5,971,439千円）に対する比率 97.7%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2020年3月23日)	(2020年4月20日)	(2020年5月20日)	(2020年6月22日)	(2020年7月20日)	(2020年8月20日) 現在
	第198期末	第199期末	第200期末	第201期末	第202期末	第203期末
(A) 資産	5,360,745,103円	5,489,390,828円	5,568,387,395円	5,851,933,364円	5,904,663,589円	5,971,074,875円
コール・ローン等	—	—	—	—	—	500,000
エマージング債券マザーファンド(評価額)	5,358,174,131	5,489,390,828	5,567,782,680	5,837,696,426	5,904,352,630	5,970,524,652
未収入金	2,570,972	—	604,715	14,236,938	310,959	50,223
(B) 負債	49,473,009	34,791,588	38,714,310	51,837,176	36,106,496	35,998,776
未払収益分配金	28,196,362	28,034,492	27,902,015	27,779,691	27,723,345	27,528,397
未払解約	12,427,135	—	3,554,649	15,493,339	923,266	93,884
未払信託報酬	8,789,327	6,651,368	7,103,281	8,352,583	7,199,025	8,060,440
その他未払費用	60,185	105,728	154,365	211,563	260,860	316,055
(C) 純資産総額(A-B)	5,311,272,094	5,454,599,240	5,529,673,085	5,800,096,188	5,868,557,093	5,935,076,099
元本	9,398,787,372	9,344,830,860	9,300,671,938	9,259,897,186	9,241,115,106	9,176,132,577
次期繰越損益金	△4,087,515,278	△3,890,231,620	△3,770,998,853	△3,459,800,998	△3,372,558,013	△3,241,056,478
(D) 受益権総口数	9,398,787,372口	9,344,830,860口	9,300,671,938口	9,259,897,186口	9,241,115,106口	9,176,132,577口
1万口当り基準価額(C/D)	5,651円	5,837円	5,945円	6,264円	6,350円	6,468円

*元本状況

期首元本額	9,822,642,173円	9,398,787,372円	9,344,830,860円	9,300,671,938円	9,259,897,186円	9,241,115,106円
期中追加設定元本額	6,783,393円	10,515,867円	25,314,369円	11,084,474円	6,854,765円	7,372,289円
期中一部解約元本額	430,638,194円	64,472,379円	69,473,291円	51,859,226円	25,636,845円	72,354,818円

*元本の欠損

	4,087,515,278円	3,890,231,620円	3,770,998,853円	3,459,800,998円	3,372,558,013円	3,241,056,478円
--	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

損益の状況

	自2020年2月21日 至2020年3月23日	自2020年3月24日 至2020年4月20日	自2020年4月21日 至2020年5月20日	自2020年5月21日 至2020年6月22日	自2020年6月23日 至2020年7月20日	自2020年7月21日 至2020年8月20日
項 目	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期	第 203 期
(A) 有価証券売買損益	△1,379,113,360円	208,567,591円	135,879,473円	330,710,912円	115,196,663円	143,417,959円
売	11,377,634	209,088,629	136,554,837	332,219,681	115,292,273	143,825,008
買	△1,390,490,994	△ 521,038	△ 675,364	△ 1,508,769	△ 95,610	△ 407,049
(B) 信託報酬等	△ 8,849,512	△ 6,696,911	△ 7,151,918	△ 8,409,781	△ 7,248,322	△ 8,115,635
(C) 当期損益金(A+B)	△1,387,962,872	201,870,680	128,727,555	322,301,131	107,948,341	135,302,324
(D) 前期繰越損益金	866,626,913	△ 545,765,891	△ 369,167,365	△ 266,847,139	27,597,735	106,979,099
(E) 追加信託差損益金	△3,537,982,957	△3,518,301,917	△3,502,657,028	△3,487,475,299	△3,480,380,744	△3,455,809,504
(配当等相当額)	(236,350,700)	(236,597,619)	(239,327,936)	(239,993,376)	(240,543,198)	(239,951,455)
(売買損益相当額)	(△3,774,333,657)	(△3,754,899,536)	(△3,741,984,964)	(△3,727,468,675)	(△3,720,923,942)	(△3,695,760,959)
(F) 計 (C+D+E)	△4,059,318,916	△3,862,197,128	△3,743,096,838	△3,432,021,307	△3,344,834,668	△3,213,528,081
(G) 収益分配金	△ 28,196,362	△ 28,034,492	△ 27,902,015	△ 27,779,691	△ 27,723,345	△ 27,528,397
次期繰越損益金(F+G)	△4,087,515,278	△3,890,231,620	△3,770,998,853	△3,459,800,998	△3,372,558,013	△3,241,056,478
追加信託差損益金	△3,537,982,957	△3,518,301,917	△3,502,657,028	△3,487,475,299	△3,480,380,744	△3,455,809,504
(配当等相当額)	(236,359,341)	(236,606,490)	(239,371,492)	(240,002,661)	(240,548,202)	(239,959,492)
(売買損益相当額)	(△3,774,342,298)	(△3,754,908,407)	(△3,742,028,520)	(△3,727,477,960)	(△3,720,928,946)	(△3,695,768,996)
分配準備積立金	1,433,125,484	1,421,116,583	1,409,456,862	1,391,248,631	1,381,668,260	1,367,428,221
繰越損益金	△1,982,657,805	△1,793,046,286	△1,677,798,687	△1,363,574,330	△1,273,845,529	△1,152,675,195

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

*当作成期中において、親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は12,075,642円です。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期	第 203 期
(A) 配当等収益(費用控除後)	25,171,272円	25,848,061円	26,796,990円	17,422,241円	21,992,216円	24,098,883円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	236,359,341	236,606,490	239,371,492	240,002,661	240,548,202	239,959,492
(D) 分配準備積立金	1,436,150,574	1,423,303,014	1,410,561,887	1,401,606,081	1,387,399,389	1,370,857,735
分配可能額(A+B+C+D)	1,697,681,187	1,685,757,565	1,676,730,369	1,659,030,983	1,649,939,807	1,634,916,110
(1万口当り分配可能額)	(1,806.28)	(1,803.95)	(1,802.81)	(1,791.63)	(1,785.43)	(1,781.7)
収益分配金	28,196,362	28,034,492	27,902,015	27,779,691	27,723,345	27,528,397
(1万口当り収益分配金)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

分配金のお知らせ

決算期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期	第 203 期
1 万口当り分配金(税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

エマージング債券マザーファンド

運用報告書

決算日：2020年8月20日

(第34期：2020年2月21日～2020年8月20日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式（転換社債からの転換等に限る）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

エマージング債券マザーファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率	騰落率	騰落率			
第30期 (2018年8月20日)	28,471	0.4%	1.1%	95.0%	—	7,328	
第31期 (2019年2月20日)	29,928	5.1%	5.1%	94.8%	—	7,105	
第32期 (2019年8月20日)	30,634	2.4%	3.4%	94.1%	—	6,981	
第33期 (2020年2月20日)	34,014	11.0%	9.2%	94.0%	—	7,075	
第34期 (2020年8月20日)	31,925	△6.1%	△5.3%	95.7%	—	5,970	

当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、JPモルガン社が公表する債券指数です。JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）とは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)2020年2月20日	34,014	—	—	94.0%	—	
2月末	32,981	△3.0%	△2.8%	94.2%	—	
3月末	27,392	△19.5%	△18.1%	94.3%	—	
4月末	27,415	△19.4%	△17.7%	92.6%	—	
5月末	29,440	△13.4%	△11.1%	94.5%	—	
6月末	30,702	△9.7%	△8.1%	92.8%	—	
7月末	30,900	△9.2%	△7.7%	95.4%	—	
(期末)2020年8月20日	31,925	△6.1%	△5.3%	95.7%	—	

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：34,014円
 期末：31,925円
 騰落率：△6.1%

【基準価額の主な変動要因】

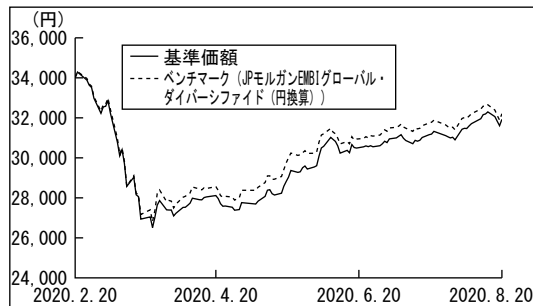
（上昇要因）

サウジアラビアは、Saudi Arabian Oilや、長期ソブリン債のポジションがプラスとなりました。クオリティの高いこれらの銘柄は、市場が急落する中でよく持ちこたえました。アルゼンチンはプラスでした。アルゼンチン政府が債務再編の条件について債権者との交渉を進める中、同国のソブリン債は上昇しました。期末において、当該交渉は合意に至りました。世界的に金利が低下する中、バーレーンはその長いデュレーション*特性に支えられてプラスとなりました。インドネシアはプラスでした。長期準ソブリン債のポジションが寄与したほか、高利回りの投資適格社債のポジションも市場の急落時によく持ちこたえ、その後も投資家の利回り需要からの恩恵を受けたことで、良好なパフォーマンスを上げました。ガーナはプラスとなり、売られ過ぎの水準から回復しました。世界的な低金利環境の中、投資家の利回りに対する需要の高まりや、経済の緩やかな再開に伴うリスクセンチメントの改善が追い風となりました。

（下落要因）

メキシコはMexico City Airport Trustと準ソブリン石油会社のPEMEXを中心にマイナスのリターンとなりました。高い流動性を有するこれらの債券は、原油価格の急落や、3月に投資家が無差別なリスク資産の売却に走ったことによる需給悪化を背景に下落しました。エクアドルはマイナスでした。同国では財政赤字縮小に向けた改革の進展が見られたものの、その後はIMF（国際通貨基金）プログラムにおける目標債務水準を達成するための財政緊縮が難航しました。また同国は複数の債務支払いが不履行となり、債務再編に関する債権者との交渉を開始しました。バハマはマイナスでした。カリブ海の同国にとっては、観光客の減少が痛手となりました。ブラジルは新型コロナウイルスの感染封じ込め策による旅行規制を受けて下落したAzul Airlinesのポジション等によりマイナスとなりました。高利回りのBanco do Brasilの永久債もマイナスとなったほか、原油価格のボラティリティ（価格変動性）が高まる中、準ソブリン石油会社のPetrobrasも振るいませんでした。トルコはマイナスでした。新型コロナウイルス感染者数の増加により、高インフレと通貨安に対する懸念が高まりました。

基準価額の推移



*ベンチマーク（JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算））は、期首の基準価額を基準に指数化しております。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

【投資環境】

当期の新興国債券市場は、2020年前半に新型コロナウイルスの感染拡大を巡る一連のショックに見舞われたものの、その後大部分を取り戻したことで、ややマイナスのリターンとなりました。3月は、各国政府が新型コロナウイルスの感染拡大を食い止めるべく異例の対応を打ち出す中、投資家が現金を含む安全資産に殺到したことで、新興国債券市場からは大量の資金が流出し、新興国債券価格の下落に拍車がかかりました。原油価格についても、新型コロナウイルス感染拡大の抑止策に伴う需要低下を見越した減産協議が、ロシアとOPEC（石油輸出国機構）諸国との間で決裂したことで急落しました。その後は財政・金融の両面で世界的に大規模な対策がとられたことや、経済再開の動きが見られたことにより力強く反発し、期末までに3月の下げ幅の大部分を取り戻しました。

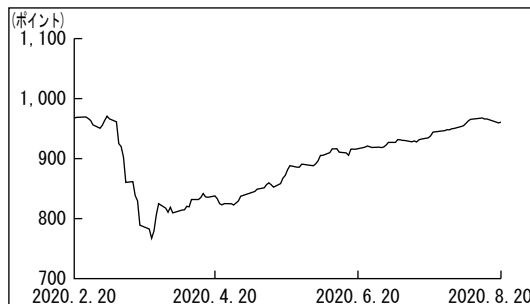
IMFは6月に世界経済の見通しをアップデートし、同年の世界GDP（国内総生産）成長率予測を4.9%減に下方修正しました。米国は、国内の大部分における大規模なロックダウン（都市封鎖）を背景に、4-6月期のGDP成長率が速報ベースで前期比年率32.9%減となりました。FRB（米連邦準備制度理事会）はFF（フェデラル・ファンド）金利の誘導目標レンジを0.00%-0.25%に引き下げたほか、流動性を支えるべく、大規模な金融緩和政策を導入しました。中国が発表した1-3月期のGDP成長率は前年同期比6.8%減となり、当該数値の発表が開始された1992年以来、初めての減少となりました。世界各国の中央銀行の多くが利下げに踏み切っており、一部の国では今回の景気後退に対処するべく、景気刺激策が導入されています。

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、△6.1%となりました。

トルコのポジションを削減し、オーバーウェイトからアンダーウェイトとしました。同国は新型コロナウイルスの感染拡大により経済が減速する中、型破りな金融政策が行われたことで、ファンダメンタルズ（基礎的条件）がより脆弱となっています。ベトナム、モンゴル、バーレーン、ガーナといった確信度の高いフロンティア国のアロケーションを拡大しました。これら高利回りの国は3月に過度に売られたことで、バリュエーション（投資価値評価）が魅力的となりました。ブラジルは引き続きオーバーウェイトとしていますが、政治的な難局を受けてソブリン債のほか、特に準ソブリン石油会社のPetrobrasのポジションを縮小しました。また、社債については銀行などのポジションを削減した一方、確信度の高い消費関連銘柄のポジションは据え置きました。サウジアラビア、UAE（アラブ首長国連邦）、カタールは、比較的最近インデックスに加えられ、インデックスにおけるウェイトが拡大していますが、これらの国は総じて高クオリティかつ低利回りであるため、当ファンドではこの動きには追随していません。ただ、これらのディフェンシブ（景気変動の影響を受けにくい）国は流動性が高く、デュレーションが長いことから、ポートフォリオ全体の調整を目的として、わずかにエクスポージャーを増やしました。

JPMorgan EMBI グローバル・ダイバーシファイドの推移



エマージング債券マザーファンド

債券種別構成 (2020年8月20日現在)

種別	比率
国債	75.5%
特殊債、社債等	20.2%
キャッシュ等	4.3%

*純資産総額に対する評価額の割合

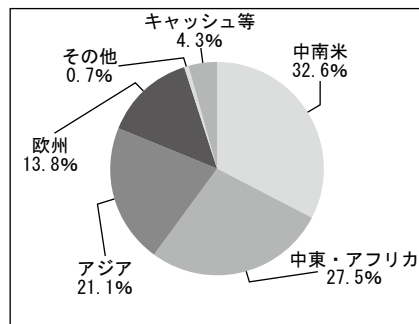
ポートフォリオの概要 (2020年8月20日現在)

デュレーション	7.5年
平均格付け	BB
直接利回り	5.8%
最終利回り	4.7%

※デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります。

地域別資産構成 (2020年8月20日現在)



*トルコは地域別構成において中東・アフリカにカウントしております。

*純資産総額に対する評価額の割合

【ベンチマークとの差異】

基準価額の騰落率は、ベンチマークであるJPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）の騰落率 Δ 5.3%を0.8%下回りました。

（主なプラス要因）

セルビアのオーバーウェイトは相対リターンにプラスとなりました。市場のボラティリティが著しく高まる中、同国債券はデュレーションの短さと健全なクレジットメトリクスが下支え要因となりました。

低格付けの原油輸出国であるアンゴラのアンダーウェイトは、相対リターンにプラスとなりました。原油価格の急落や、安全資産に対する投資家の需要が急増したことを背景に、同国債券は下落しました。

レバノンの非保有は相対パフォーマンスにプラスとなりました。安全資産に対する投資家の需要が急増する中、ディストレスト（財政危機等による行き詰まり）状態にある同国債券は急落しました。重債務を抱える同国のソブリン債は、初のデフォルト（債務不履行）となりました。

トルコのアンダーウェイトと短期債の銘柄選択は、相対リターンにプラスとなりました。同国では新型コロナウイルスの感染者数が増加したため、高いインフレ率、少ない外貨準備残高、および通貨安に対する懸念が高まりました。

ベンチマーク外のイスラエルは、準ソブリン債と社債のポジションが相対パフォーマンスにプラスとなりました。投資適格級の同国はベンチマークに含まれるソブリン債よりも流動性が低く、市場の急落時には比較的よく持ちこたえました。

（主なマイナス要因）

ベンチマーク外のバハマのポジションは相対リターンを毀損しました。観光収入の急減が見込まれており、S&Pは同国のソブリン信用格付けを引き下げました。

メキシコの銘柄選択では、Mexico City Airport Trustや準ソブリン石油会社のPEMEXのポジションが、相対リターンにマイナスとなりました。高い流動性を有するこれらの債券は、原油価格の急落、そして3月に投資家が無差別なリスク資産の売却に走ったことによる需給悪化を背景に下落しました。

ブラジルの銘柄選択は相対リターンにマイナスとなりました。投資家のセンチメントが著しく悪化する中、

エマージング債券マザーファンド

準ソブリン石油会社のPetrobrasは、原油価格の急落とともに下落しました。急激な質への逃避の動きが起る中、非投資適格級のBanco do Brasil、Azul Airlines、CSN Resourcesも下落しました。

その他、カタール、フィリピン、ペルー、UAEといった高くオリティの国のアンダーウエイトは相対リターンの重石となりました。市場のボラティリティが高まる中、投資適格級の国は低クオリティの国をアウトパフォーマンスしました。

今後の運用方針

新型コロナウイルスの大流行、原油価格の急落、市場流動性の枯渇を背景として3月にリスク資産が世界的に急落した後、4-6月にリスクセンチメントが回復したことは、「コロナ危機」に際して先進国と新興国双方で実施された、経済刺激策を巡る、当ファンドの従前の楽観的見通しに沿ったものでした。経済活動が正常化を続ける中で、各国における財政・金融支援措置は支えとなると見えています。株式の割高感が高まり、金利が歴史的な低水準にある現在において、新興国債券の持つ高いキャリー収入は引き続き投資家を魅了するでしょう。ただし、ここ数カ月間で新興国債券のバリュエーションは適正水準に近付いており、足元の需給はより均衡化しています。

当ファンドでは引き続き、ウクライナやガーナといった過度に値下がりした複数のフロンティア国に投資妙味があると見えています。また一方では、トルコや南アフリカなど、構造的に脆弱な国のエクスポージャーは削減しています。

エマージング債券マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年2月21日～2020年8月20日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	6円 (6)	0.022% (0.021)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	6	0.022	
期中の平均基準価額は29,805円です。			

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2020年2月21日から2020年8月20日まで)

■ 公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 10,183	千アメリカ・ドル 8,031 (37)
		特殊債券	—	865
		社債券	1,909	5,929
	ユーロ	その他	千ユーロ 99	千ユーロ 465

* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

* () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

* 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

エマージング債券マザーファンド

主要な売買銘柄

(2020年2月21日から2020年8月20日まで)

■公社債

当			期		
買	付	額	売	付	額
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
RUSSIAN FEDERATION	5.25 06/23/47	56,839	ISRAEL ELECTRIC CORP	7.75 12/15/27	186,338
REPUBLIC OF ARGENTINA	7.5 04/22/26	56,736	REPUBLIC OF SERBIA	7.25 09/28/21	152,363
STATE OF QATAR	4.817 03/14/49	55,718	REPUBLIC OF TURKEY	6.25 09/26/22	104,041
REPUBLIC OF GHANA	6.375 02/11/27	52,621	ESKOM HOLDINGS SOC LTD	7.125 02/11/25	66,713
SOCIALIST REP OF VIETNAM	4.8 11/19/24	47,395	ISRAEL ELECTRIC CORP LTD	4.25 08/14/28	48,645
RUSSIAN FEDERATION	4.375 03/21/29	46,797	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	8.75 05/23/26	41,576
BANCO DO BRASIL (CAYMAN) FL PERPETUAL		46,524	EXPORT-IMPORT BK INDIA	3.375 08/05/26	39,177
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	6.588 02/21/28	42,915	ESKOM HOLDINGS SOC LTD	6.35 08/10/28	38,639
REPUBLIC OF PHILIPPINES	7.75 01/14/31	41,219	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	7.375 01/17/27	38,014
KINGDOM OF BAHRAIN	7.5 09/20/47	39,160	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	5.375 04/24/30	37,816

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2020年2月21日から2020年8月20日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2020年8月20日現在

■公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区	分	当				期				末		
		額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率					
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満			
ア	メ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%			
	リ	53,430	53,599	5,686,409	95.2	60.7	77.6	14.4	3.2			
ユ	ー	千ユーロ	千ユーロ									
	ロ	200	204	25,663	0.4	0.4	0.4	—	—			
合	計	—	—	5,712,072	95.7	61.2	78.1	14.4	3.2			

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

エマージング債券マザーファンド

B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

銘柄	当期						償還年月日
	種類	利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・ドル…アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
PANAMA	国債証券	6.7000	250	377	40,096	2036/01/26	
DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	7.4500	100	115	12,252	2044/04/30	
DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	6.8500	995	1,079	114,574	2045/01/27	
REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	5.8750	175	164	17,470	2025/01/30	
REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	6.3750	440	412	43,762	2027/01/18	
REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	8.6250	55	56	6,033	2029/02/28	
REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	7.1246	200	172	18,274	2050/01/20	
BARBADOS GOVT OF	国債証券	6.5000	180	177	18,863	2029/10/01	
FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.6250	330	372	39,560	2041/01/07	
FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.0000	655	681	72,324	2045/01/27	
FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	4.5000	200	215	22,850	2029/05/30	
REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	6.1250	475	631	67,022	2041/01/18	
REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	4.0000	500	533	56,576	2024/02/26	
REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	4.5000	300	333	35,362	2026/01/28	
REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	4.1250	200	218	23,202	2051/05/15	
REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	7.9500	1,300	726	77,061	2024/06/20	
REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	7.8750	400	204	21,695	2028/01/23	
REPUBLICA ORIENT URUGUAY	国債証券	5.1000	450	630	66,922	2050/06/18	
REPUBLICA ORIENT URUGUAY	国債証券	4.3750	47	56	6,028	2031/01/23	
UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	7.7500	1,750	1,846	195,859	2025/09/01	
UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	7.7500	500	526	55,883	2027/09/01	
UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	9.7500	500	568	60,339	2028/11/01	
UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	8.9940	300	326	34,622	2024/02/01	
ROMANIA	国債証券	3.0000	174	175	18,598	2031/02/14	
ROMANIA	国債証券	4.0000	128	130	13,872	2051/02/14	
GOVT OF BERMUDA	国債証券	4.7500	400	479	50,862	2029/02/15	
GOVT OF BERMUDA	国債証券	3.3750	200	208	22,104	2050/08/20	
RUSSIAN FEDERATION	国債証券	4.3750	600	693	73,599	2029/03/21	
RUSSIAN FEDERATION	国債証券	5.2500	400	562	59,633	2047/06/23	
REPUBLIC OF PHILIPPINES	国債証券	7.7500	250	386	41,023	2031/01/14	
PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.3500	800	893	94,764	2024/09/10	
STATE OF QATAR	国債証券	4.5000	200	241	25,658	2028/04/23	
STATE OF QATAR	国債証券	4.8170	900	1,279	135,782	2049/03/14	
REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	6.0000	350	301	32,006	2041/01/14	
REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	4.8750	350	318	33,827	2026/10/09	
REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	4.2500	200	178	18,986	2026/04/14	
REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	5.1250	400	364	38,618	2028/02/17	
SOCIALIST REP OF VIETNAM	国債証券	5.5000	1,422	1,435	152,260	2028/03/12	
SOCIALIST REP OF VIETNAM	国債証券	4.8000	1,200	1,351	143,369	2024/11/19	
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	6.2500	600	563	59,834	2021/07/27	
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	5.8750	600	547	58,083	2022/07/25	

エマージング債券マザーファンド

銘柄	当期						償還年月日
	種類	利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	6.8500	200	168	17,823	2025/11/03	
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	6.1250	800	671	71,291	2025/06/03	
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	5.7500	200	183	19,520	2022/01/18	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	6.8750	150	144	15,297	2040/04/30	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	8.5000	700	721	76,594	2047/01/31	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	6.5880	900	906	96,165	2028/02/21	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	7.9030	300	291	30,919	2048/02/21	
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	4.6650	950	985	104,558	2024/01/17	
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	5.8750	400	431	45,829	2025/09/16	
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	5.6500	500	456	48,442	2047/09/27	
REPUBLIC OF GHANA	国債証券	8.1250	550	561	59,519	2026/01/18	
REPUBLIC OF GHANA	国債証券	8.7500	400	365	38,807	2061/03/11	
REPUBLIC OF GHANA	国債証券	6.3750	600	564	59,917	2027/02/11	
KINGDOM OF MOROCCO	国債証券	5.5000	200	260	27,685	2042/12/11	
REPUBLIC OF NIGERIA	国債証券	6.5000	1,450	1,424	151,161	2027/11/28	
REPUBLIC OF SENEGAL	国債証券	6.2500	800	816	86,629	2033/05/23	
MONGOLIA INTL BOND	国債証券	5.1250	200	204	21,667	2022/12/05	
MONGOLIA INTL BOND	国債証券	8.7500	200	224	23,868	2024/03/09	
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	8.2800	553	292	31,082	2033/12/31	
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	7.5000	2,025	936	99,400	2026/04/22	
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	5.6250	600	288	30,585	2022/01/26	
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	7.6250	150	66	7,081	2046/04/22	
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	4.6250	130	61	6,566	2023/01/11	
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	8.2800	189	99	10,542	2033/12/31	
REPUBLIC OF GUATEMALA	国債証券	4.5000	350	381	40,450	2026/05/03	
REPUBLIC OF GUATEMALA	国債証券	4.9000	200	228	24,264	2030/06/01	
GOVERNMENT OF JAMAICA	国債証券	7.8750	600	791	83,991	2045/07/28	
COSTA RICA GOVERNMENT	国債証券	6.1250	300	272	28,954	2031/02/19	
REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	9.1250	200	161	17,126	2049/11/26	
REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	8.2500	400	337	35,784	2028/05/09	
COMMONWEALTH OF BAHAMAS	国債証券	6.0000	1,000	916	97,263	2028/11/21	
COMMONWEALTH OF BAHAMAS	国債証券	6.0000	650	595	63,221	2028/11/21	
IVORY COAST	国債証券	5.7500	190	189	20,156	2032/12/31	
REPUBLIC OF PARAGUAY	国債証券	6.1000	500	680	72,194	2044/08/11	
REPUBLIC OF PARAGUAY	国債証券	5.4000	200	257	27,297	2050/03/30	
KINGDOM OF BAHRAIN	国債証券	7.5000	400	458	48,687	2047/09/20	
KINGDOM OF BAHRAIN	国債証券	7.3750	200	233	24,787	2030/05/14	
OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	4.7500	765	727	77,192	2026/06/15	
OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	4.7500	350	332	35,316	2026/06/15	
OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	6.5000	400	358	37,989	2047/03/08	
TRINIDAD & TOBAGO	国債証券	4.5000	200	200	21,274	2030/06/26	
SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.0000	600	802	85,186	2049/04/17	
SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.5000	200	256	27,201	2060/04/22	

エマージング債券マザーファンド

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.5500	700	806	85,592	2026/03/29
PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.1500	200	226	24,020	2027/03/29
PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.4500	400	469	49,847	2029/02/20
REPUBLIC OF UZBEKISTAN	国債証券	4.7500	400	427	45,322	2024/02/20
REPUBLIC OF UZBEKISTAN	国債証券	5.3750	200	227	24,110	2029/02/20
FIN DEPT GOVT SHARJAH	国債証券	4.0000	200	217	23,021	2050/07/28
PETROLEOS MEXICANOS	特殊債券	5.5000	400	311	33,045	2044/06/27
PERTAMINA PT	特殊債券	6.0000	350	445	47,248	2042/05/03
DEVT BANK OF MONGOLIA	特殊債券	7.2500	200	211	22,384	2023/10/23
PEMEX PROJ FDG MASTER TR	社債証券	6.6250	450	376	39,982	2038/06/15
PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	5.6250	800	622	66,004	2046/01/23
PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	4.5000	400	372	39,535	2026/01/23
PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	6.7500	255	215	22,913	2047/09/21
PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	6.5000	50	48	5,152	2027/03/13
CNOOC FINANCE 2013 LTD	社債証券	3.3000	200	224	23,788	2049/09/30
PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社債証券	6.8500	75	82	8,746	2115/06/05
PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社債証券	8.7500	1,170	1,493	158,491	2026/05/23
PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社債証券	7.3750	50	59	6,363	2027/01/17
BANCO DO BRASIL (CAYMAN)	社債証券	6.2500	450	427	45,323	— (※)
CODELCO INC	社債証券	3.7000	200	220	23,381	2050/01/30
PERTAMINA PERSERO PT	社債証券	5.6250	800	979	103,959	2043/05/20
EXPORT-IMPORT BK INDIA	社債証券	4.0000	300	316	33,587	2023/01/14
EXPORT-IMPORT BK INDIA	社債証券	3.3750	900	951	100,907	2026/08/05
RUWALS POWER CO	社債証券	6.0000	200	272	28,856	2036/08/31
TRANSNET SOC LTD	社債証券	4.0000	200	199	21,148	2022/07/26
MEXICO CITY ARPT TRUST	社債証券	5.5000	1,250	1,123	119,218	2047/07/31
GTLK EUROPE DAC	社債証券	5.1250	200	212	22,498	2024/05/31
CNAC HK FINBRIDGE CO LTD	社債証券	4.6250	450	481	51,134	2023/03/14
CNRC CAPITALE LTD	社債証券	3.9000	400	406	43,123	— (※)
SRILANKAN AIRLINES LTD	社債証券	7.0000	200	135	14,322	2024/06/25
UKRAINE RAIL (RAIL CAPL)	社債証券	8.2500	200	204	21,642	2024/07/09
SAUDI ARABIAN OIL CO	社債証券	4.2500	250	294	31,198	2039/04/16
HUTAMA KARYA PERSERO PT	社債証券	3.7500	200	220	23,339	2030/05/11
EMPRESA DE TRANSPORTE ME	社債証券	4.7000	200	253	26,944	2050/05/07
BANCO NACIONAL DE PANAMA	社債証券	2.5000	200	201	21,427	2030/08/11
通貨小計	—	—	53,430	53,599	5,686,409	—
(ユーロ…その他)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	6.7500	100	100	12,673	2026/06/20
REPUBLIC OF ALBANIA	国債証券	3.5000	100	103	12,989	2027/06/16
ユーロ通貨小計	—	—	200	204	25,663	—
合計	—	—	—	—	5,712,072	—

(※) 当銘柄は永久劣後債であり、償還期限の定めがありません。一定の場合を除いて償還されずに利払いが継続される債券のことをいいます。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

エマージング債券マザーファンド

投資信託財産の構成

2020年8月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	5,712,072	95.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	259,366	4.3
投 資 信 託 財 産 総 額	5,971,439	100.0

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=106.09円、1 ユーロ=125.67円

* 当期末における外貨建資産（5,832,630千円）の投資信託財産総額（5,971,439千円）に対する比率 97.7%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年8月20日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	6,014,962,657円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	184,107,522
公 社 債 (評価額)	5,712,072,997
未 収 入 金	43,523,055
未 収 利 息	70,279,061
前 払 費 用	4,980,022
(B) 負 債	44,502,312
未 払 金	44,452,089
未 払 解 約 金	50,223
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	5,970,460,345
元 本	1,870,172,170
次 期 繰 越 損 益 金	4,100,288,175
(D) 受 益 権 総 口 数	1,870,172,170口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	31,925円

* 元本状況

期首元本額 2,080,063,392円

期中追加設定元本額 14,082,810円

期中一部解約元本額 223,974,032円

* 元本の内訳

エマージング債券ファンド（毎月分配型） 1,870,172,170円

損益の状況

自2020年2月21日
至2020年8月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	153,808,880円
受 取 利 息	150,809,708
そ の 他 収 益 金	3,030,143
支 払 利 息	△ 30,971
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 607,754,853
売 買 益	191,163,322
売 買 損	△ 798,918,175
(C) そ の 他 費 用	△ 1,242,131
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 455,188,104
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,995,065,228
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 466,645,289
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	27,056,340
(H) 計 (D+E+F+G)	4,100,288,175
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	4,100,288,175

* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。